

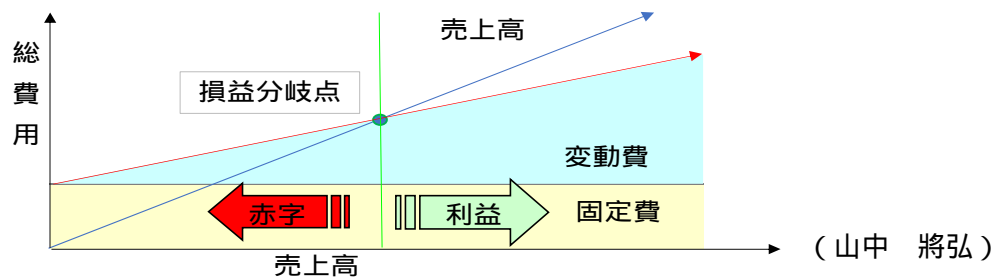
# 会計事務所インフォメーション

令和2年8月吉日

市田博宣税理士事務所

## 損益分岐点売上高

損益分岐点とは利益がゼロになる時の売上高を指し、この時の売上高を損益分岐点売上高といえます(下図参照)。費用を変動費と固定費に分解することにより求めることができます。月いくら以上売上を上げたら利益が出るのか把握できますので、損益分岐点売上高は分かりやすい指標といえます。損益分岐点売上高が低くなると利益の出やすい体質になります。



## 所長よりの一口メモ

**盆帰り、街にひと気少なく** GoToキャンペーン果たして。

私事で恐縮ですが、先日、コロナ禍で気が引ける中、帰郷致しました。故郷は観光が重要な役割を担う島ですが、例年とは違い街は閑散とし、歓楽街もひっそりとのことでした。

今回は親戚や同僚に会うことを避け、墓参りの後は自然観察や岩場での魚釣りなど静かに過ごしました。写真は島の風景と、にわか仕掛けの釣果です。



政府が推奨するGoToトラベルについては、人々の受け止め方も様々です。沖縄県をはじめ受入側の姿勢(要望等)を切実に感じます。

**経済再生、先が見通せず**

厳しいコロナ情勢、社会全体が中々明るい話題に転じてきません。本年度の最低賃金については据え置きとの報道も聞かれます。世界恐慌以降、最悪と言われる経済成長率に伴いこの先、更なる景気の悪化が避けられない見通しです。何らか、有効な打開策が見出せないものなのでしょうか。コロナを駆逐する何かでなく、共存していける方法論についてです。

何はさておき、この先、皆様のご事業の安泰と社会経済の好転に大いに期待するところです。